

錦秋の候、皆様には益々ご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。

7月に行われました「オーディオ信号のデジタル化：これまでとこれから」をテーマにした講演会には多数のご参加をいただき、誠にありがとうございました。

次回11月の例会は「防災情報通信セミナー」を開催いたします。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

◆◆◆第187回 AC・Net 例会（11月）概要 ◆◆◆

共催

近畿総合通信局

近畿地方非常通信協議会・近畿情報通信協議会

日時： 2010年11月29日(月)14:00~18:30

会場： 大阪新阪急ホテル2F

●講演会：14:00~17:00 「紫の間」

防災情報通信セミナー

講演1：「身近なICTによる防災・減災の可能性」

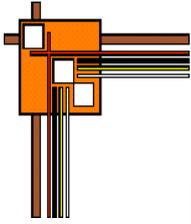
独立行政法人情報通信研究機構 情報通信セキュリティ研究センター
防災・減災基盤技術グループリーダー 滝澤 修 氏

☆☆☆

講演2：「災害時の携帯電話（ドコモの災害対策）」

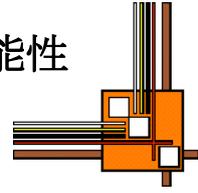
株式会社NTTドコモ 関西支社
サービス運営部災害対策室長 山下 豊 氏

●懇親会： 17:00~18:30 「紫の間」



「 防災情報通信セミナー 」

【講演 1】身近な ICT による防災・減災の可能性



(独) 情報通信研究機構 情報通信セキュリティ研究センター
防災・減災基盤技術グループリーダー

滝澤 修 氏

【 概 要 】

災害時の混乱下でも ICT が機能するためには、普段から使われている技術であることが欠かせません。

そのためには、新たな最先端技術を導入することよりも、身の回りの既存技術を工夫発展させることのほうが、災害時に有効な場合があります。

本講演では、そんな身近な ICT による防災減災を目指した研究開発の一端をご紹介します。

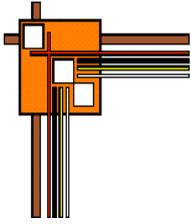
【プロフィール】

京都市生まれ。

京大大学院(電気工学)修了。

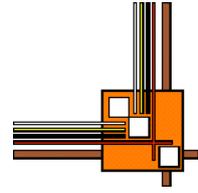
1987 年、郵政省電波研究所(現 NICT)入所。

自然言語処理研究、郵政省課長補佐等を経て、2000 年から非常時防災通信の研究開発に従事。2006 年から現職。工博(阪大)。防災士。



「 防災情報通信セミナー 」

【講演2】災害時の携帯電話 (ドコモの災害対策)



株式会社NTTドコモ 関西支社
サービス運営部災害対策室長
山下 豊 氏

【 概 要 】

携帯電話は人々の生活にかかせない情報インフラとなっており、災害発生時
も重要な通信手段となります。

災害時のドコモ携帯電話ネットワークの安全・信頼性を高める取り組みと安否確認や
防災活動への有効なサービスについて紹介します。

【プロフィール】

- 1980年 日本電信電話公社入社
- 1993年 エヌ・ティ・ティ関西移動通信網株式会社へ転籍
- 2002年 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ関西 設備部 担当課長
- 2005年 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ コアネットワーク部 担当課長
- 2007年 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ関西
ネットワークサービス部 担当課長
- 2009年7月～ 現職

* AC・Net 7月例会講演会
～講演会のアンケートから～

「この40年での音楽録音とオーディオでのデジタル化
の歩みと今後解決すべき課題」

【講師】穴澤 健明 氏

(社) 日本オーディオ協会理事 (株) ビットメディア顧問



- ・日本が持っている技術をもう一度統合して新しい分野の開発を期待したい。
- ・普段慣れ親しんでいるCDの進歩の歴史を垣間見ているようで、とても興味深かった。
- ・学術書籍には書かれていないアナログからデジタルへの移行期における現場の話を知ることができて、大変良い経験になりました。

・携帯音楽プレーヤーの普及が「若者の聴く力をなくしているかもしれない」という心配を感じた。

「サンプル値制御理論による新時代のデジタル信号処理
- シャンノンのパラダイムを超えて

【講師】山本裕氏 (京都大学大学院教授 IEEE Fellow)



- ・ナイキスト周波数以上を表現するところに大変興味がありました。特に高域周波数を加える方が、聴感上良くなるという結果を見ると今後必要になるのかと感じました。
- ・技術的には難しい部分もあったが、フィルタの

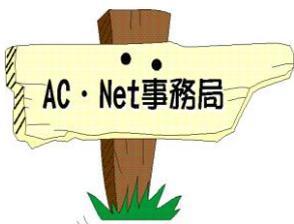
最適設計のアイデアは興味深かった。

・デジタル時代でも考え方で音の質の改善や工夫が可能とわかった。



☆AC・Net 20周年記念行事☆

平成22年12月13日(月)午後 会場: 新ルモントレ大阪
詳細決まり次第、会員の皆様にご案内いたします。



【事務局から】講演会の御案内は、メール配信及びWWW—KARCのホームページ(www-karc.nict.go.jp/ACnet/)で行っています。

○会員名簿情報に変更がある場合は、その都度事務局までお知らせください。

〒651-2492 神戸市西区岩岡町岩岡588-2

独立行政法人 情報通信研究機構 未来 ICT 研究センター内

TEL 078-969-2235 FAX 078-969-2119E-mail

acnet@po.nict.go.jp